

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎ 364-8442

物置設置のお知らせ

大代五区区长会

このたび大代五区区长会で、管理する備品等を保管ため大代地区公民館・別館東側脇へ物置を設置致しました。



葉月の大代

大代南 渡邊 巖

八朔

一日。餅を搗いて休みにします。

墓払い

六日の朝、盆前に墓地の草を取り墓石を洗います。墓払いです。

七夕

仙台七夕が旧暦の七月七日から何時しか月遅れ（新暦）八月七日に変わり、当地方でもそれに倣ったようです。

七夕の笹だけに短冊・吹流しや紙の着物などを飾り、庭先に立て、その下に籠を敷き机を置いて、精進料理・果物・野菜の煮物などを供え、家内中が籠の上で夕食を摂りました。

七夕飾りは、翌日、大根畑の鳥追いに立てたり、田圃の案山子に使った事から当地方では昔から『七夕一星祭り』の飾り付けを有効に利用したものとされます。

井戸掻き 七日

日を見なくとも井戸掻き吉日です。

十三日から盆の行事です。

年忌当たりの家では庭先に燈籠柱を立て、仏壇前に 盆棚 を設え、茄子で牛・胡瓜で馬を作り、盆菰を敷いて蓮の葉を広げた上に供物を供え仏さまを迎えます。供物は「精進料理」にして 饅頭 を供えます。蓮の葉のほか、桔梗（アワバナ（女郎花）・ダンゴバナ（千日草）等の盆花 も飾ります。

盆火

は十三日から十六日まで二十日の夜に門口で麦藁を焚きます。

十四日

朝食は御飯、昼は饅頭や団子を供えます。盆なので仏壇への供物として饅頭・麩などの贈物を持って縁者間で 盆礼 に行き来します。

十五日

朝食には餅を供えます。

十六日 正月の十六日と同様に『地獄の釜蓋も開く』ので、盆の墓参りをし、女の人の休日になります。

盆々と待ちたる盆はただ三日

要らざる彼岸七日あるのに

（嫁さん達のホンネでしょう）

盆踊り

気の早い所では十四日頃から始まりますがクライマックスは十六日です。当地方で盆踊りが盛んになったのは終戦後からです。

二十日盆

当地方伝統の流燈会。

※ 百五年前の惨事
大代に始めて木橋が架かって間もな

あいさつは心のふれあい 出会った人と あいさつしましょう

い明治三十三年八月十四日の夜、流燈会のアトラクション見物で二百余人が橋の中央付近に集まったため、橋板が折れて七十人余りが貞山堀に落ち、大代の人七人と松ヶ浜の人三人が溺れて亡くなりました。

今年も盆踊り・夏祭りの季節がやって参りました。大代各区の行事は次のとおりとなっております。

★大代東・盆踊り八月六日（土）

石ヶ森公園 雨天時七日

★大代中・盆踊り七月三十日（土）

大代公民館

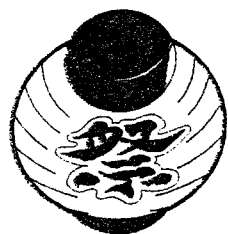
★大代北・盆踊り八月六日（土）

大代北公園

★大代南・盆踊り八月六日（土）

大和マンション前広場

雨天時七日



俳句

大代西 松浦 富雄

闊包む闇の深さに螢呼ぶ

湿原にもものけのごと銀竜草

笠神地区 本郷 勝子

人生に光と影の紙風船

佐渡海峡奇巖熔岩立 葵

蔵王峰墨絵暈かしの梅雨の朝



戦国の武将

大代西 藤田 遊子

『関白太政大臣 太閤秀吉』

戦国の世に農民の子供が城主となり、更に天下をとるなど、正に晴天の霹靂であったと言えるよう。

尾張中中村の農民秀吉は、信長公に仕え、今川軍を破り、一夜城を築くなど、数々の戦功をたて、信長公の右腕となった。そんな時、信長公が明智光秀の謀反により、本能寺において焼死。すかさず備中高松城（岡山県）水攻めにしていた秀吉は、城主清水宗治と和議を結び、わずか十二日で高松から山崎（京都府乙訓郡）に到着、翌日光秀軍に大勝した。光秀は、残敵掃討中の農民の竹槍に倒れた。これにより、秀吉は関白太政大臣となり、豊臣政権を樹立した。

さて、天下をとるには周到な計画、知恵、判断力、勇気、実行力それに幸運等が必要であるが、秀吉は幸運であった。しかし秀頼の時代に徳川家康によつて大阪城を撃破され、政権は崩れ去った。

『露と起き露と消へにし我が身なりけり難波のことも夢のまた夢』の辞世を最後に、六十三歳で逝去。天晴。

『先きぬれば散りぬるものど知りつとも誰か咲かさむ難波の桜』 遊子

ご祝儀 お見舞いは 三千元を限度にし お返し物はしないようにお互い気を配りましょう

主催大代地区区長会

大代地区の皆様へ
 大代地区の伝統行事、流灯花火大会を先祖の慰霊祭として開催致します。今年度は東区が行事の主管を担当致します。先祖の供養と納涼に、ご家族お揃いでご来場賜ります様ご案内申し上げます。
 尚、皆様の土気と雰囲気の高揚に貢献出来ればと、当区オリジナル絵灯籠を作製し、区民の繁栄を祈念致したく存じます。よろしくね
 大会実行委員長 大代東区長 遠藤豊次郎

流灯2005 大代地区流灯花火大会

皆様には、日頃何かとご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。今年も大代地区恒例の、流灯花火大会を開催いたします。これは、水難物故者の供養、及び大代地区の平穏な生活を祈念し、慰霊祭として行うものです。皆様のご焼香を心よりお待ちしております。尚、花火打ち上げを同時におこないます。また東区製作による灯籠を囲み、一二三会社中の舞踊も予定しております。納涼のひとつときを、ご家族でお過ごし下さいますようご案内申し上げます。

大代地区区長会会長

大代中区長

小野菊郎

プログラム

- 日時・・・・・・・・・・2005年8月20日（土曜日）18時開会（雨天の場合は翌日に順延）
- 場所・・・・・・・・・・多賀城市大代橋本橋（大会事務所及び供養祭壇は西阿元）
- 供養祭事・・・・・・・・西園寺住職による奉経 18時30分
- 奉納舞踊・・・・・・・・暁流一二三会社中（於、西側駐車場特設会場）18時45分
- 流灯花火大会・・・・大代地区子ども会育成会連合会（協賛）19時